

医療安全教育セミナー(実践編)2023

-- 医療安全管理研修会 --

-- 医療安全の最先端 --

会期: 2023年2月10日(金)~2月12日(日)

会場: オンライン講演会 *オンデマンド(録画視聴)も3月10日まで可能です。

(主催) 国際医療リスクマネジメント学会
(後援) 医療安全推進機構人材育成講座

(受講対象者) 医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他

(趣旨) 医療安全に関する基本知識を習得します。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2021年度ないし2022年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。

3日間のコース授業です。3日間参加者のみ受講可能です。

本プログラムは「医療安全対策対策加算1」ならびに「医療安全対策対策加算2」における研修会に該当します。

2023年2月10日(金) 午前9時~午後5時

10:00-12:00 スマートな医療安全活動の取り組み方 河内正治 / 安心院康彦(帝京大学医療安全管理部教授)
13:00-13:50 上手な安全チームの作り方、下手な安全チームの作り方 山口裕幸(九州大学人間環境学研究院院長・教授)
【提言①】日本における医療安全の今後の課題 — 過去20年を振り返って
14:00-15:15 院内医療事故調査制度について 深山正久(東大) / 田中伸哉(北大) / 岩瀬博太郎(東大) / 藤田眞幸(慶應大)
15:20-16:55 医療安全推進について 許俊鋭(東大) / 辰巳陽一(近畿大) / 水本一弘(和歌山医大) / 鳥谷部真一(新潟大) / 勝村久司(患者の立場から)

2023年2月11日(土) 午前9時~午後5時

【提言②】日本における医療安全の今後の課題 — 過去20年を振り返って
9:00-9:35 医薬品適正使用の取り組みについて 橋田亨(神戸医療センター) / 林昌洋(虎の門病院)
9:40-9:55 医療機器適正使用について 相田伸二(京大)
10:00-11:15 看護安全活動について 布施淳子(山形大) / 新村美佐香(菊名記念病院) / 三上久美子(横浜日赤) / 西隈菜穂子(近畿大)
11:20-12:00 最近における医療事故の原因の質的变化 栗原慎太郎(長崎大学附属病院医療安全管理部教授)
13:00-13:50 ヒューマンファクターから安全文化推進への提言 中西美和(慶應大学理工学部教授)
14:00-14:50 物的環境による5つのリスク 寛淳夫工学院大学建築学部・教授
15:00-15:50 医薬品安全の海外の試み 城戸和彦(米国ウェストバージニア大学薬学部 臨床薬学部門 臨床准教授)
16:00-17:00 医療安全における法的課題 井上清成(弁護士)

2023年2月12日(日) 午前9時~午後4時

9:00~9:50 ヒューマンエラーに対応する人工知能の導入 水本一弘(和歌山医科大学医療安全推進部部長、教授)
10:00~10:50 医療機器安全使用におけるIT導入の現状 田仲浩平(東京工科大学臨床工学教授)
11:00~12:00 ビックデータによる医療安全について 百賢二(昭和大学薬学部准教授)
13:00~14:20 信頼性の高い安全文化とは — 人間信頼性解析と高信頼性組織の観点から 下田宏(京大工学・ヒューマンファクター教授)
14:30~16:00 常勝の世界 酒井亮二(国際医療リスクマネジメント学会理事長)

参加申込締め切り: 2023年2月6日(月)

定数(500名)

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会
第1オフィス
〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102
(Tel) 03-3817-6770 (Fax) 03-6801-6987
(電子メール) head.office01@iarmm.org

セミナーホームページ: <http://www.iarmm.org/J/PS2023Feb/>